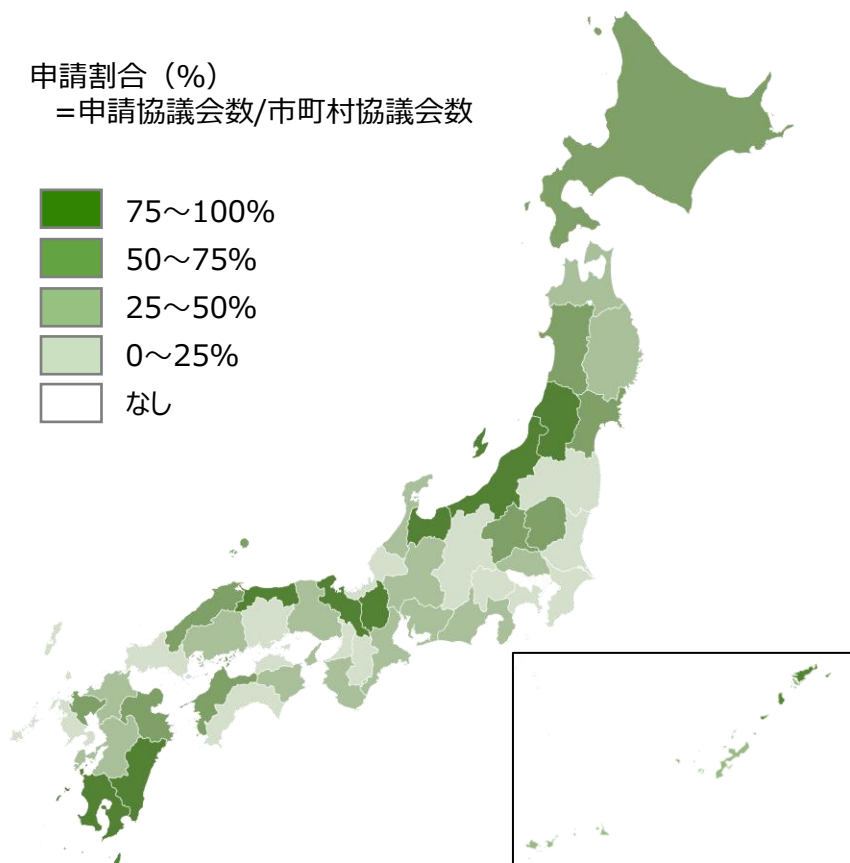
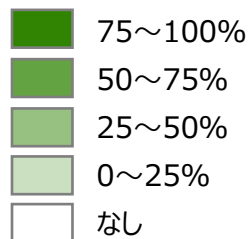


化学肥料低減定着対策事業（第1期・第2期公募） 都道府県別の申請状況

・化学肥料低減定着対策事業は、堆肥、有機資源を含む化学肥料、低成分化学肥料への支援など幅広く活用できるが、都道府県によって取組に濃淡があるため、積極的に応募願いたい。

都道府県別の申請割合

申請割合（％）
＝申請協議会数/市町村協議会数



提供元: Bing

© GeoNames, Microsoft, Zenrin

化学肥料低減定着対策事業の取組メニュー

■「基本的な取組」一覧

(取組の名称)	(支援単価等)
1 土壌・生育診断の推進支援	料金の1/2以内
2 土壌分析体制の強化支援	分析機器・分析資材の購入費用の1/2以内
3 堆肥等の利用拡大支援	堆肥等の散布:4,000円/t
4 耕畜連携の拡大支援	堆肥の散布:4,000円/t + 稲わら等供給:2,000円/t
5 国内資源活用肥料の利用拡大支援	地域で設定した国内資源活用肥料につき200円/20kg
6 堆肥等国内資源利用体制の強化支援	散布機の購入費用の1/2以内
7 緑肥作物の作付拡大支援	地域で設定した緑肥種子の価格の1/2以内
8 低成分肥料の利用拡大支援	地域で設定した低成分肥料につき100円/20kg
9 肥料の効率利用農機のモデル導入支援	可変施肥機や局所施肥機の購入費用の1/2以内



堆肥の利用



なたね油かす入り化成肥料



低成分化学肥料



堆肥と化学肥料を
混合した肥料